

天竜区舞台にほのぼの漫画

まるかわさん全国発売

市長に報告、応援も求める

浜松市天竜区を舞台にほのぼのとした人と妖怪の交流を描く漫画「よろずの候」のコミ

ックス第1巻を刊行した市内在住の漫画家のまるかわさん(28)がこのほど、市役所を訪れ、鈴木康友市長に刊行と全国発売を報告した。まるかわさんは静岡文化芸術大在学中から「不思議なやりとりをの



天竜区を舞台にした「よろずの候」をPRするまるかわさん(左) 〓浜松市役所

漫画を描き始め、2015年からウェブ上で作品の公開を始めた。出版社のマンガ賞で佳作に入り16年末にデビュー。18年5月までは市内の図書館に勤務していた。作品は、人と妖怪の間電力館や春野の大天狗面などの名所も紹介する。まるかわさんは「背景をよく見てほしい。全国の人が描いた場所を探しに北遠に訪れてくれれば」と述べ、応援を要請した。鈴木市長は「市もSNSで積極的な発信を考える。沿岸部の話も書いてほしい」と喜んだ。

(浜松総局・青島英治)